

大学院入学者選抜における公平性・公正性の確保について

令和7年11月に実施いたしました「大学院人間文化総合科学研究科工学専攻」の入学者選抜において、試験実施前に受験生から寄せられた問い合わせの中に、選抜の公正性に疑義を抱かせる事柄が含まれていました。本学では、これを受け事実関係の精査を行ってまいりました。

調査の結果、特定の受験生に対する有利な取り扱いや試験情報の漏洩など、選抜の公正性を毀損する事実は確認されませんでした。

しかしながら、公教育を担う機関として、受験生に選抜の公平性・公正性に対する疑念を抱かせる事態を招いたことは極めて遺憾であり、重く受け止めております。今回の事態を契機として、全学的に大学院入試実施に関する方針を改めて見直し、その徹底を図り、公平・公正な入学者選抜の実施に取り組んでまいります。

令和8年3月24日

奈良女子大学長

高田将志